

令和6年度 講座実施報告書

講座の名称	デートDV防止啓発セミナー			
講座の目的	デートDVは、恋人同士での「からだ」や「こころ」に対する暴力で、人権侵害であり犯罪です。長野県男女共同参画センターは、若者のデートDVを防止するために、教育機関や関係団体等に講師派遣事業を行ないます。			
募集対象	長野県内の教育機関（中・高校、大学、短期大学、専門学校等）			
募集申込数	生徒・学生向け 7校 教職員研修 2校	実施校数	生徒・学生向け 6校 教職員研修 2校	
講師	氣賀沢 葉子さん（心理カウンセラー、参画コラボ@信州 代表） 小濱 知実さん（信州豊南短期大学非常勤講師、参画コラボ@信州） 佐藤 良裕さん（東海大学付属諏訪高等学校 非常勤講師）			
実施日	学 校	学 年	受講者数	担当講師
令和6年5月2日（木）	長野県須坂東高等学校	1～3学年	332名	氣賀澤講師
令和6年5月23日（木）	長野県岡谷東高等学校	1学年	120名	小濱講師
令和6年6月19日（水）	日本ウェルネス長野高等学校	1～3学年	82名	小濱講師
令和6年11月8日（金）	南箕輪村立南箕輪中学校	2学年	148名	小濱講師
令和6年11月27日（水）	長野県明科高等学校	1学年	71名	氣賀沢講師
令和6年11月28日（木）	長野俊英高等学校	1学年	121名	佐藤講師
令和6年8月22日（木）	長野俊英高等学校	教職員	30名	佐藤講師
令和6年11月20日（水）	長野県長野東高等学校	教職員	35名	氣賀沢講師
実施内容				
<実施例> ・講義／「デートDVって?」「ステキな人間関係を築こう」「今、そしてこれからのパートナーとより深い関係を築くために、今知っておきたいこと、傷つかない、傷つけないわたしであるために」 「デートDVとは?～子どもたちを加害者にも被害者にもさせないために～」 ・ロールプレイング：「遊園地に行こう」「水族館に行こう」・映像資料視聴（DVD、動画） など				
参加者の声				
・10代の3組に1組がデートDVにあっていて知ってびっくりした。デートDVに気づかないことも多いということが分かった。どんなことも周りの状況や、相手の同意を確認しあうことが大切だということがわかった。 ・対等な関係を持つことが大切だと改めて思った。 ・スマホで監視や行動を制限されたりして、トラブルが多くなっていたこと、相談を受けたら気持ちを否定しないで話を聞く事が大事だと思った。 ・付き合っている人がいるので、大事にして、気を付け（ていき）たいと思った。 ・同意を得ることが大事なんだとわかった。 ・デートDVをされたらまずは身近にいる信用できる大人に相談することが大切だと思った。 ・デートDVは気づかないうちにやっている可能性があることが分かった。相手に嫌なことを言ったり傷つけたりする行動はしないようにしようと今回の講演会で分かった。 ・心も体も自分のものだから幸せも自分で決めていいという考えがすごくすてきだなと思いました。 Dont touch me!と言える人になりたいです。				